



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 築田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,436	2.7	△148	—	△134	—	△78	—
25年3月期第1四半期	4,318	△8.5	△158	—	△128	—	△65	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △92百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △65百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△5.54	—
25年3月期第1四半期	△4.61	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	14,589	7,467	50.8
25年3月期	15,052	7,916	52.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 7,413百万円 25年3月期 7,863百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当金 20円00銭  
記念配当金 5円00銭

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	7.2	180	—	200	885.7	130	581.6	9.15
通期	21,000	5.0	1,000	36.7	1,000	32.6	600	16.5	42.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	14,834,580 株	25年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	624,681 株	25年3月期	624,681 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	14,209,899 株	25年3月期1Q	14,209,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、円安・株高・米国景気の改善を背景に、輸出環境や生産が回復しつつあり、加えて政府の財政支出拡大や金融緩和により、景況感も改善傾向にあります。

情報サービス産業ではプラス成長が見込まれているものの、ITのコモディティ化や顧客の低価格志向の定着といった構造的要因から、従来型のビジネス環境は厳しい状況にあります。一方、グローバル化に伴う企業の経営効率化や社会問題解決のためのITインフラ整備、「M2M (Machine to Machine)」「クラウド」の利用拡大などの分野は、今後の伸長が見込まれます。

当社グループはこうした環境の下、既存事業の変革を進める「SIビジネス戦略」と新市場・新事業の創出を進める「ソリューション戦略」を2本柱とした「リンケージ戦略」を推進しております。これを基本戦略に、ソリューション提案営業の強化、特化技術の強化、生産効率・品質の向上、体質・構造の改革に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,436百万円（前年同四半期比2.7%増）、営業損失は148百万円（同10百万円損失減）、経常損失は134百万円（同5百万円損失増）、四半期純損失は78百万円（同13百万円損失増）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	エンベデッド ソリューション事業		ビジネス ソリューション事業		プロダクト ソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,903	△8.8	1,828	12.5	705	16.3	4,436	2.7
25年3月期第1四半期	2,086	△10.4	1,625	14.9	606	△38.1	4,318	△8.5
(参考)25年3月期	9,003		7,487		3,516		20,007	

	営業利益又は営業損失(△)							
	エンベデッド ソリューション事業		ビジネス ソリューション事業		プロダクト ソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	△106	—	32	—	△74	—	△148	—
25年3月期第1四半期	△58	—	△10	—	△89	—	△158	—
(参考)25年3月期	220		400		110		731	

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<エンベデッドソリューション事業>

「自動車制御・車載システム」の売上が増加しましたが、住宅設備機器開発のピークアウトのほか、スマートデバイス等の情報通信端末の売上減少により「携帯電話・通信端末」が大幅に減少しました。その結果、売上高は1,903百万円（前年同四半期比8.8%減）、営業損失は106百万円（同48百万円損失増）となりました。

<ビジネスソリューション事業>

「Webソリューション」の売上は減少しましたが、基幹システム開発やシステム統合化での「金融ソリューション」の売上が増加したほか、「製造ソリューション」「公共ソリューション」の売上も堅調に推移しました。その結果、売上高は1,828百万円（前年同四半期比12.5%増）、営業利益は32百万円（同43百万円増）となりました。

<プロダクトソリューション事業>

「資産管理・PLMソリューション」、「開発支援ツール」の売上は減少しましたが、「電子テロップ」は前期受注案件の検収に加え設備機器更新案件の伸長により大幅に売上が増加しました。その結果、売上高は705百万円（前年同四半期比16.3%増）、営業損失は74百万円（同14百万円損失減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ600百万円減少し、6,491百万円となりました。これは、現金及び預金が462百万円、仕掛品が283百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,377百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ136百万円増加し、8,097百万円となりました。これは、有形固定資産が164百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は463百万円減少し、14,589百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ51百万円減少し、5,108百万円となりました。これは、賞与引当金が370百万円増加しましたが、短期借入金が503百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、2,013百万円となりました。これは、長期借入金が62百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は13百万円減少し、7,122百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ449百万円減少し、7,467百万円となりました。これは、配当金の支払355百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月26日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,136,299	1,598,366
受取手形及び売掛金	4,329,483	2,952,003
商品及び製品	83,082	94,232
仕掛品	616,311	899,360
原材料及び貯蔵品	48,724	46,673
その他	877,806	900,960
流動資産合計	7,091,706	6,491,598
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,615,496	1,606,496
土地	3,821,118	3,821,118
その他(純額)	394,229	568,180
有形固定資産合計	5,830,845	5,995,795
無形固定資産	452,648	461,204
投資その他の資産	1,677,411	1,640,813
固定資産合計	7,960,905	8,097,814
資産合計	15,052,611	14,589,412
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,558,998	1,464,483
短期借入金	2,056,392	1,552,601
未払法人税等	100,938	86,433
賞与引当金	579,429	949,583
受注損失引当金	6,672	28,906
製品保証引当金	10,864	11,221
その他	847,084	1,015,755
流動負債合計	5,160,380	5,108,984
固定負債		
長期借入金	1,582,325	1,645,168
退職給付引当金	44,491	40,850
役員退職慰労引当金	192,689	192,689
受注損失引当金	2,691	—
その他	153,206	134,480
固定負債合計	1,975,403	2,013,188
負債合計	7,135,784	7,122,172

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,826,254	7,392,307
自己株式	△641,805	△641,805
株主資本合計	7,777,061	7,343,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,758	76,646
為替換算調整勘定	△21,167	△5,790
その他の包括利益累計額合計	86,590	70,855
新株予約権	38,253	36,590
少数株主持分	14,921	16,678
純資産合計	7,916,827	7,467,239
負債純資産合計	15,052,611	14,589,412

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4,318,329	4,436,229
売上原価	3,485,702	3,647,310
売上総利益	832,627	788,919
販売費及び一般管理費	991,289	937,563
営業損失(△)	△158,662	△148,644
営業外収益		
受取利息	263	41
受取配当金	41,533	10,439
受取賃貸料	8,175	8,149
補助金収入	6,879	4,251
その他	15,964	14,354
営業外収益合計	72,816	37,236
営業外費用		
支払利息	15,945	14,327
持分法による投資損失	4,258	2,553
賃貸収入原価	4,238	2,794
事務所移転費用	12,859	—
その他	5,685	3,330
営業外費用合計	42,987	23,005
経常損失(△)	△128,833	△134,413
特別利益		
投資有価証券売却益	292	—
新株予約権戻入益	—	1,663
特別利益合計	292	1,663
特別損失		
投資有価証券評価損	—	365
特別損失合計	—	365
税金等調整前四半期純損失(△)	△128,540	△133,115
法人税、住民税及び事業税	129,172	97,697
法人税等調整額	△192,054	△152,399
法人税等合計	△62,882	△54,702
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△65,658	△78,413
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△93	286
四半期純損失(△)	△65,564	△78,699

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△65,658	△78,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,212	△33,655
為替換算調整勘定	3,982	4,456
持分法適用会社に対する持分相当額	9,026	14,934
その他の包括利益合計	△203	△14,264
四半期包括利益	△65,861	△92,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△67,082	△94,434
少数株主に係る四半期包括利益	1,220	1,757

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,086,734	1,625,322	606,273	4,318,329	—	4,318,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,149	—	21,541	22,690	△22,690	—
計	2,087,883	1,625,322	627,815	4,341,020	△22,690	4,318,329
セグメント損失(△)	△58,433	△10,933	△89,295	△158,662	—	△158,662

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,903,150	1,828,026	705,052	4,436,229	—	4,436,229
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	30,492	30,492	△30,492	—
計	1,903,150	1,828,026	735,544	4,466,722	△30,492	4,436,229
セグメント利益又は 損失(△)	△106,955	32,792	△74,480	△148,644	—	△148,644

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

「従業員持株E S O P信託」の導入

当社は、平成25年7月30日開催の取締役会において、当社グループ従業員の福利厚生の実を目的として、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株E S O P信託」の導入を決議いたしました。尚、信託契約日は平成25年8月2日を予定しております。